



# まちづくり研究会ニュース

発行：JR芦屋駅南地区まちづくり研究会

平成 26 年 6 月

## 第24回総会を開催しました！！

5月17日（土）午前10時30分より、上宮川文化センターにおいて、第24回JR芦屋駅南地区まちづくり研究会総会を開催しました。

当日は、芦屋市から岡本副市長、林部長を来賓にお迎えし、平成25年度活動報告や収支決算報告及び平成26年度の活動計画や活動予算等について審議を行い、いずれも原案どおり承認されました。内容については、次ページ以降でお知らせします。

本総会において、昨年度、本研究会と市が合同でとりまとめた「まちづくり方針（案）」を市長に提出することが提案され、承認されました。

また、今後、JR芦屋駅南地区のまちづくりを本格的に進めていくため、新しい組織づくりに向けた準備会設置の提案がありました。



第24回総会の様子

## まちづくり方針(案)の提案を市長に提出

上記総会での承認内容を受けて、5月22日（木）山中健芦屋市長を訪ね、JR芦屋駅南地区のまちづくりに係る提案書として、「JR芦屋駅南地区まちづくり方針（案）」を提出しました。

今後、市には、この提案に基づき、検討を進めていただき、新しいJR芦屋駅南地区のまちづくりに向け、取り組んでいただきたいと思います。



山中市長に提案書を提出

# 総会の概要

## ●平成25年度 活動報告

事項	概要
総会の開催	第23回 (H25.6.29)
世話人会の開催	第44回～第52回(計9回)
勉強会の開催	第1回～第8回(計8回)
ニュース発行	Vol.28～Vol.35(計8回)
地元意向調査	(H25.12.16～H26.2.28)

## ●平成25年度 収支決算報告

<収入の部>

費目	決算額	摘要
補助金	15,000	市からの補助金
雑収入	0	
繰越金	13,720	平成24年度からの繰越金
合計	28,720	

<支出の部>

費目	決算額	摘要
会議費	0	
調査研究費	0	
広報費	0	
通信費	23,000	会議案内、ニュース送付等
事務費	3,300	
合計	26,300	

・25年度残金 28,720-26,300 = 2,420 円

・次年度への繰越金 2,420 円

## ●平成26年度 研究会 世話人(敬称略)

代表	喜田 清左衛門
副代表	馬淵 美代
副代表	森 百代
会計	小材 天良
世話人	喜田 和子
世話人	田中 肇
監事	大竹 吼一

## ●平成26年度 活動計画

- 1) まちづくりに関する調査研究、計画立案活動
  - ① J R芦屋駅南地区にふさわしいまち並み誘導イメージの検討  
(魅力的でおしゃれなまち並みの誘導等)
  - ② J R芦屋駅南地区独自のルールづくりの検討  
(魅力的なまち並み誘導、環境マナーの誘導等)
  - ③ J R芦屋駅南地区整備促進手法の検討
  - ④ その他、J R芦屋駅南地区まちづくり研究に必要なこと
- 2) まちづくり研究会構成員等への広報・啓発・研修活動
  - ① まちづくり研究会ニュース等の広報紙の発行
  - ② まちづくりに関する説明会、勉強会、懇話会等の実施
  - ③ その他、研究会構成員等への広報・啓発、研修活動に必要なこと
- 3) まちづくり研究会の協議の運営活動等
  - ① 世話人会、総会等の開催
  - ② 行政との協議、調整(要望書・提案書の提出を含む)
  - ③ 関係機関、各種団体等との協議、調整
  - ④ まちづくりに関する勉強会の運営・開催
  - ⑤ その他、まちづくり研究会の協議、運営に必要なこと  
(まちづくり協議会設立のための準備会設置)

## ●平成26年度 活動予算

<収入の部>

費目	予算額	摘要
補助金	400,000	市からの補助金
雑収入	1	銀行利息等
繰越金	2,420	平成25年度からの繰越金
合計	402,421	

<支出の部>

費目	予算額	摘要
会議費	30,000	全体会、世話人会等開催費用
調査研究費	300,000	資料作成、講演会、先進地視察等費用
広報費	30,000	まちづくりニュース発行等
通信費	20,000	会議案内、ニュース送付等
事務費	22,421	消耗品等
予備費	0	
合計	402,421	

# まちづくり提案とまちづくり協議会準備会設置提案

平成 26 年度活動計画に関連し、昨年度、本研究会と市が合同でとりまとめた「まちづくり方針（案）」（詳細については、本研究会ニュース Vol.36 を参照してください。）を市長に提出することが提案され、承認されました。（5 月 22 日（木）提出。1 頁参照。）

また、今年度は、JR 芦屋駅南地区のまちづくりを本格的にすすめていくべく、新しい組織づくりに向けた準備会設置の提案があり、承認されました。

新しい組織の概要は右のとおりです。ただし、本計画はあくまでもイメージであり、詳細については、今後、準備会において詰めていくこととなります。

（仮称）JR 芦屋駅南地区まちづくり協議会
目的（案）： JR 芦屋駅南地区の整備について早期の事業化を図るために必要な事項を、市と協働して具体的に検討し、決定していくこと
会員の構成イメージ（案）： ・事業が想定される区域内の土地または建物の所有者 ・上記周辺住民の方々でまちづくりへの関心が高い者 ・業平町自治会役員 ・その他、協議会が認めた者

## 総会での主な質疑応答

### ●組織改編案の対象範囲について

**【参加者】** 新しい組織（まちづくり協議会）の会員対象範囲が現在のまちづくり研究会と異なっているのはなぜか？ 今回会員対象とならない者は、今後、会合に出席しなくてよいということなのか？

**【事務局】** 特に国道 2 号沿道については、以前、共同化ビル事業の計画がありましたが、昨年度実施した意向調査では、事業実施の気運はなくなっているようでしたので、資料の案では外した形としています。しかし、資料で提示している内容は、あくまでもイメージであり、定まったものではありません。詳細については、再度、皆様方へ訪問に上がり、意向も確認させていただきながら、準備会の中で検討していきたいと考えています。

### ●準備会の位置づけと将来の役員について

**【参加者】** 準備会とはどういうものか？ 協議会の役員は現在の世話人会のメンバーなのか？

**【事務局】** 準備会は新しい組織を発足させるための会なので、組織構成にはありません。また、まちづくり協議会の具体的な役員の人選については、準備会で検討し、総会で決定していくこととなります。

### ●協議会会員対象範囲について

**【参加者】** 範囲がイメージならば、JR 用地部分まで入れた形とした方がよいのではないのか？

**【事務局】** 近々にも JR 西日本と協議する機会があります。協議内容については、後日報告させていただきます。

# 市からのお知らせ

## ●今後の取組み予定

来年3月末までを目処に、JR芦屋駅南地区の新しいまちづくりに向けた「整備基本計画」の作成を行う予定としています。

その作成にあたっては、昨年度に検討した内容を踏まえ、まちづくり分野専門のコンサルタント(会社名：㈱地域計画建築研究所)に支援・助言等を受けながら、新しい組織の中で、地元の皆さんとともに、より具体的な検討を行っていきたいと思いますのでご協力のほど、お願いいたします。

## ●当面の取組みについて

### 【新しい組織づくりに向けた訪問説明について】

関係する地権者の皆様を対象に、訪問させていただきながら、説明やご案内をいたします。皆様のご都合をお聴きしながら訪問日程を調整させていただきますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。すでに訪問させていただいた方につきましては、ご協力ありがとうございました。

### 【駅周辺駐輪場の利用実態等調査について】

駐輪場の利用実態や不法駐輪状況について、下記のとおり調査を行います。

- ◇日時： 6月3日(火)・6月8日(日)  
(ただし、雨天の場合は、その1週間後)
- ◇調査方法： JR芦屋駅周辺の駐輪場の時間毎の利用台数を把握するとともに、利用者へのアンケート調査を行います。
- ◇受託調査業者：(株)地域計画建築研究所



**第1回準備会は、以下のとおり予定しています。  
どうぞふるって、ご参加ください！**

**日時：平成26年6月14日(土)午前10時30分より**

**場所：上宮川文化センター 3階 大会議室**

**テーマ：協議会規約(案)・計画検討会の設置について など**



■お問い合わせ先

JR芦屋駅南地区まちづくり研究会

(事務局) ☎659-8501 芦屋市精道町7番6号

芦屋市都市建設部都市整備課

☎0797-38-2074 FAX 0797-38-7974